



衣替えを迎え汗ばむ日が増えてきました。6月は高温多湿になりやすく微生物が元気になる季節です。感染症や食中毒を防ぐためにご家庭でも手洗い、爪切りの習慣を見直してみましょう。

梶山こども園 てあらいの歌

♪きらきらぼしの替え歌

手洗いはかぜや感染症の予防にもつながります。外遊びの後、トイレの後、食事の前にはしっかり手を洗う習慣をつけましょう。

 <p>腕まくりをして、水で手を濡らします。</p>	 <p>石けんをしっかり泡立てます。</p>	 <p>♪おててをあわせて おねがい おねがい</p>	 <p>♪はんだいがわも ごーしごーし</p>
 <p>♪ゆびのあいたはおやまに してね おおかみがお〜 でつめあらおう</p>	 <p>♪はいくでぶるるん おやゆびあらおう</p>	 <p>♪さいごはてくびも くーるぐる</p>	 <p>最後にしっかり 洗いながして 清潔な布拭きましょう。</p>

爪はきれいかな？



子どもたちは様々な物に触れるため、爪の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。

また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。週末には必ず爪を確認して、伸びていたら切ってくださるようお願いいたします。



6月4日は虫歯予防デー 6月4日～6月10日は、 歯と口の健康週間です

食べ物を食べると、食べ物のかす
が口の中に残ります。

虫歯菌は、食べ物のかすの中の砂糖などを食べて歯垢となり、酸を出して虫歯をつくります。食べ物のかすや歯垢は歯みがきをして残さないようにしましょう。また、長い時間をかけ食事やおやつを食べるのではなく、時間や場所を決めて食べることで、口の中に食べ物が残っている時間を短くしましょう。

